令和3年度行政評価 事務事業評価シート（令和2年度実績）

事務事業コード	030301110	予算コード	01082360	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	未熟児養育医療給付事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	870	有効性	A
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	435		
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債	0	効率性	B
	■法律・政令・省令　■条例・規則　■要綱・要領			歳出（千円）		その他	492		
	母子保健法 泉佐野市養育医療の給付に係る費用の徴収に関する規則 泉佐野市未熟児養育医療給付事業実施要綱			人件費総額	779	一般財源	1,219	妥当性	B
						減価償却費	0		
						事業費	2,237	受益者負担	B
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			3,016	緊急性	C
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			30		
対象				活動指標		R2実績		公的関与	B
特定の市民		対象数	7名	申請件数			7.0		
出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児								実施主体・委託化	B
事業の内容								他の事務事業との関連	D
全国の指定養育医療機関において、出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児に対し、その治療に必要な医療費を助成する制度である。								透明性	C
				成果指標		R2実績			
				給付件数			18.0	財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
								改革改善プラン達成度	該当なし
				コスト指標		R2実績			
事業の目的				給付1件あたりの事業費					
出生体重が2,000ｇ以下または発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児に対し、健康に成長することを期して、医療費を助成するものである。									

一次評価	B
未熟児養育医療は身体の発育が未熟なまま生れ、入院を必要とする乳児の医療費を助成し、保護者の負担軽減につながることから、引き続き支援が必要である。	

事務事業実施内容
医療費の一部を助成することにより、保護者の負担を軽減して、最良の医療環境の下で未熟児の健全な発育を促すことができた。